

講義名称	文章表現法Ⅱ	担当教員名	渡邊 淳子
科目群	共通基礎 (B)		
科目区分等	教養科目 (LA) 選択必修	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	CBLA1309

授業のキーワード	整った文章構成、表現の工夫、表現の正確さ
授業の概要	目的に応じて何をどう書くべきか、表現の工夫も含めて学びます。文章表現法Ⅰの応用編として効果的な自己推薦文や志望動機の書き方、小論文の書き方等、実用的な文章表現を学びます。
期待される学習成果 (目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章構成の整った、読者の興味をひく書き方を学ぶことが出来ます。</li> <li>多様な目的の文章作成に対応できる文章表現能力を培うことが出来ます。</li> </ul>

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	授業内容の紹介	この授業の目的と内容、受講上の注意等を説明します。
2	自由な発想で書く	課題について自由な発想で文章を書いてみます。
3	自己紹介文の書き方	読み手にアピールできる自己紹介文の書き方を学びます。
4	第3講の続き	趣味、特技等どのように書くと読み手をひきつけることが出来るか学びます。
5	志願書の書き方	就活志願書の書き方の工夫を学びます。
6	小論文の書き方	読み手をひきつける書き方の工夫を検討します。
7	第6講の続き	読み手をひきつける小論文を書いて見ます。
8	実習日誌の書き方	実習日誌を書くときの留意点について学びます。
9	文章敬語	文章で使う敬語表現を学びます。
10	メリハリのある書き方	幾つかのコラムを手本にメリハリのある書き方を学びます。
11	コラムを書く	メリハリの利いたコラムを書いてみます。
12	時事問題を書く	時事評論の特色を学びます。
13	第12講の続き	関心のある時事問題の新聞記事を集め時事評論を書いてみます。
14	まとめ：4コマ漫画を	最も思い出に残る体験を4コマで描くための構成を考えます。
15	第14講の続き	4コマ漫画を描きます。

定 期 試 験	レポート試験
評 価 方 法	レポート70%、授業貢献度30%
使用する教科書 (必ず購入してください)	特に用いず、その都度資料を配布します。
参 考 文 献	<ul style="list-style-type: none"> <li>田上貞一郎著『国語表現』萌文書林</li> <li>速水博司著『大学生のための文章表現入門』蒼丘書林</li> </ul>